

広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

10月15日

October 15, 1994

No.637

発行: 小田原市役所
〒250小田原市芦塙300番地
毎月1・15日発行
編集: 広報広聴課 (☎ 33-1261)



高齢者と障害者を送迎 ほほえみ号出発



運行開始日、市役所前でも笑顔で乗車

高齢者と障害者を、社会福祉センターと生きがいふれあいセンターいそしき、そして、市役所へ送迎する「ふれあいシルバーバスほほえみ号」の運行が、九月三十一日いよいよスタート。全国的にもユニークな、小田原の新しい仲間が誕生しました。「家から離れた福祉施設をすこしでも利用しやすくしたい」、「お年寄りや障害のある方も、もっと外へ出てほしい」。ほほえみ号はそんな願いを乗せながら、橋・川東部・桜井富水・片浦地域を起終点とする五つの各コースを、週一回ずつ往復します。(十一月の広報紙で、ほほえみ号の詳しい案内をします)

多くの人に支えられ 梅香園が二十歳に

小田原市梅香園が今年、創立二十年を迎え、その記念式典が九月二十九日に行われました。式典ではセレモニーに合わせ、園生の作品や作業風景のパネル展示、記念誌の発行もされ、これまで二十年間の歩みが振り返されました。

梅香園は、就職が困難な精神薄弱者の生活指導や作業指導など、社会生活を営むのに必要な職業訓練を行う精神薄弱者通所授産施設です。これまでにおよそ百人の園生が卒園し、現在も四十人余りが社会参加を目指し真剣な取り組みを続けています。どうぞ皆さん、これからも応援してください



式典では園生の演技も

ページ 主な内容

- ② 水道料金の改定・市長隨想
- ③ ふれあいけんこうフェスティバル開催・まいたうんっぽーと
- ④ 特集「北村透谷没後100年事業」・歴史は時を超えて
- ⑤ きらめき情報・けんこうコーナー
- ⑥ 国体マスコット愛称募集・銅門復元工事

ふれあい・けんこう

フェスティバル開催

十月二十九日(土)から三十日(日)までの三日間、「ふれあい・けんこうフェスティバル」を開催します。会場は、生

きがいふれあいセンターです。
期間中は、いろいろな楽しい催しを予定しています。一部の予約制、申し込み制のものを除いて、どなたでも自由に参加できますので、ぜひお気軽にご来場ください。

ふれあい・けんこうフェスティバル日程表

日 時	催 し
期間中 10:00-16:00	シルバー作品展 シルバー人材センター作品展
29日(土)	三世代交流「みんなで楽しむ日本の遊び」
30日(日)	模擬店(やきそば・ポップコーン・味噌おでんなど) 果物・野菜の即売コーナー お茶会
8:00-10:30	胃がん検診コーナー(予約制)
9:30-15:00	結核検診コーナー
9:30-12:00	かんぽ健康づくり講演会(申し込み制)
10:00-16:00	演芸大会・ミニコンサート(コーラス・民謡・大正琴・謡曲・詩舞など) 囲碁教室・囲碁対局
10:00-12:00	体操教室
13:00-16:00	民踊教室
13:00-15:00	映画会 13:00「ウルトラセブン」 13:30「魔女の宅急便」
9:00-15:00	乳がん・子宮がん検診コーナー(予約制)
9:00-12:00	健康ウォーク(申し込み制)
10:00-16:00	体力測定コーナー(当日申し込み) 健康・歯の健康・薬相談コーナー 介護・栄養・育児・年金相談コーナー タバコと健康・覚醒剤乱用防止キャンペーン
30日(日)	映画会 10:00「長靴をはいた猫」 11:00「ケンタのいたずら日記」 13:00「ピッピの宝島」 14:30「明日はわが身へ老人看護と助けあい」
10:00-12:00	チャリティバザー(陶芸・鎌倉彫) 卓球教室
12:00-16:00	短歌大会(申し込み制)
13:00-16:00	ダンスパーティー 太極拳教室
10:00-16:00	囲碁教室・囲碁対局
31日(月)	10:00-13:00 体操教室 ワープロ体験コーナー
13:00-16:00	ワープロ体験コーナー

交通案内(JR鴨宮駅南口から)
徒歩15分
箱根登山バス「酒匂中学校前」下車徒歩5分
箱根登山バス「保健センター入口」下車徒歩3分

経営セミナー

●問い合わせ
高齢福祉課 ☎ (33)1841
市民健康課 ☎ (47)0820



新世紀あきない塾

激しく変化する内外の経済情勢と流通業の変革。今後の経営の活路を見出す手掛かりにしていただこうと、市では、「新世紀あきない塾」経営セミナーを開催します。商業後継者の皆さんをはじめ、多くの方々の参加をお待ちしています。



●問い合わせ
お詫びと訂正
9月15日号「まいたうん
らぼーと」の広報レポーター
は、小澤晴美さんでした。
お詫びして訂正します。

●日 時 午後七時(九時)
●会 場 小田原商工会議所大ホール
●演 題 「大型店の販売戦略」
●講 師 (株)ダイクマ代表
●申込料 無料
●取締役 森田茂文さん
●入場料 無料
●申し込み・問い合わせ 商工

新しい施設を訪ねよう・2

9月に市内の新しい施設を見学し、大好評をいただいた動く市政教室。皆さんからのご要望にお応えして、もう一度開催します。オープンしたばかりの施設で、意外な発見があなたを待っています。



市民と市長とのほつと懇談会日程表

開催日	対象地域	会場
10月18日(火)	片浦	根府川公民館
10月21日(金)	中央	市民会館 第6・7会議室
10月26日(水)	川東南部 下府中・国府津・酒匂	消防本部講堂
11月8日(火)	中央	中央公民館 大会議室 10月21日と同地域
11月10日(木)	橋 橋南・橋北	橋中学校 屋内運動場
11月15日(火)	川東北部 豊川・上府中・下曾我・曾我	中央公民館 豊川分館
11月17日(木)	富水・桜井 東富水・富水・桜井	東富水小学校 屋内運動場

*十分な駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮ください。
*消防本部は、8月に下府中小学校そばに移転しました。

●問い合わせ
●出席ください
●出席ください
●開催

熱い思いのキヤツチボール

まちづくりの主役は、市民の皆さんです。皆さんの声をお聞きして「きらめく城下町づくり」に反映させるた

●定員 25人程度(市内在住、18歳以上の方に限ります)
●持ち物 特になし
●見学施設(予定) 消防本部・署序舎、かもめ図書館、合は抽選。
●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

生きがいふれあいセンターいそしき、印刷局小田原工場

●費 用 無料

●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

ます。川のせせらぎや、四季折々の草花。友人との会話がどれだけ心丈夫になるか! そのためにも、外出しやすい道づくりを皆で考え提案したいものです。最後に、お年寄りに教わった散歩のコツを紹介しますと、①体調の良い時に、②いつもの時間に、③いつもの道を、④はき慣れた靴に帽子を忘れずに、⑤身元のわかるものを身につけて、

いることや、まちづくりのアイデアなど、心に抱いている「ほつと」な思いを、市長本人にぶつけてみてはいかがでしょうか。

9月に市内の新しい施設を見学し、大好評をいただいた動く市政教室。皆さんからのご要望にお応えして、もう一度開催します。オープンしたばかりの施設で、意外な発見があなたを待っています。

まちづくりの主役は、市民の皆さんです。皆さんの声をお聞きして「きらめく城下町づくり」に反映させるた

●定員 25人程度(市内在住、18歳以上の方に限ります)
●持ち物 特になし
●見学施設(予定) 消防本部・署序舎、かもめ図書館、合は抽選。
●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

生きがいふれあいセンターいそしき、印刷局小田原工場

●費 用 無料

●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

ます。川のせせらぎや、四季折々の草花。友人との会話がどれだけ心丈夫になるか! そのためにも、外出しやすい道づくりを皆で考え提案したいものです。最後に、お年寄りに教わった散歩のコツを紹介しますと、①体調の良い時に、②いつもの時間に、③いつもの道を、④はき慣れた靴に帽子を忘れずに、⑤身元のわかるものを身につけて、

いることや、まちづくりのアイデアなど、心に抱いている「ほつと」な思いを、市長本人にぶつけてみてはいかがでしょうか。

9月に市内の新しい施設を見学し、大好評をいただいた動く市政教室。皆さんからのご要望にお応えして、もう一度開催します。オープンしたばかりの施設で、意外な発見があなたを待っています。

まちづくりの主役は、市民の皆さんです。皆さんの声をお聞きして「きらめく城下町づくり」に反映させるた

●定員 25人程度(市内在住、18歳以上の方に限ります)
●持ち物 特になし
●見学施設(予定) 消防本部・署序舎、かもめ図書館、合は抽選。
●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

生きがいふれあいセンターいそしき、印刷局小田原工場

●費 用 無料

●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

ます。川のせせらぎや、四季折々の草花。友人との会話がどれだけ心丈夫になるか! そのためにも、外出しやすい道づくりを皆で考え提案したいものです。最後に、お年寄りに教わった散歩のコツを紹介しますと、①体調の良い時に、②いつもの時間に、③いつもの道を、④はき慣れた靴に帽子を忘れずに、⑤身元のわかるものを身につけて、

いることや、まちづくりのアイデアなど、心に抱いている「ほつと」な思いを、市長本人にぶつけてみてはいかがでしょうか。

9月に市内の新しい施設を見学し、大好評をいただいた動く市政教室。皆さんからのご要望にお応えして、もう一度開催します。オープンしたばかりの施設で、意外な発見があなたを待っています。

まちづくりの主役は、市民の皆さんです。皆さんの声をお聞きして「きらめく城下町づくり」に反映させるた

●定員 25人程度(市内在住、18歳以上の方に限ります)
●持ち物 特になし
●見学施設(予定) 消防本部・署序舎、かもめ図書館、合は抽選。
●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

生きがいふれあいセンターいそしき、印刷局小田原工場

●費 用 無料

●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

ます。川のせせらぎや、四季折々の草花。友人との会話がどれだけ心丈夫になるか! そのためにも、外出しやすい道づくりを皆で考え提案したいものです。最後に、お年寄りに教わった散歩のコツを紹介しますと、①体調の良い時に、②いつもの時間に、③いつもの道を、④はき慣れた靴に帽子を忘れずに、⑤身元のわかるものを身につけて、

いることや、まちづくりのアイデアなど、心に抱いている「ほつと」な思いを、市長本人にぶつけてみてはいかがでしょうか。

9月に市内の新しい施設を見学し、大好評をいただいた動く市政教室。皆さんからのご要望にお応えして、もう一度開催します。オープンしたばかりの施設で、意外な発見があなたを待っています。

まちづくりの主役は、市民の皆さんです。皆さんの声をお聞きして「きらめく城下町づくり」に反映させるた

●定員 25人程度(市内在住、18歳以上の方に限ります)
●持ち物 特になし
●見学施設(予定) 消防本部・署序舎、かもめ図書館、合は抽選。
●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

生きがいふれあいセンターいそしき、印刷局小田原工場

●費 用 無料

●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

ます。川のせせらぎや、四季折々の草花。友人との会話がどれだけ心丈夫になるか! そのためにも、外出しやすい道づくりを皆で考え提案したいものです。最後に、お年寄りに教わった散歩のコツを紹介しますと、①体調の良い時に、②いつもの時間に、③いつもの道を、④はき慣れた靴に帽子を忘れずに、⑤身元のわかるものを身につけて、

いることや、まちづくりのアイデアなど、心に抱いている「ほつと」な思いを、市長本人にぶつけてみてはいかがでしょうか。

9月に市内の新しい施設を見学し、大好評をいただいた動く市政教室。皆さんからのご要望にお応えして、もう一度開催します。オープンしたばかりの施設で、意外な発見があなたを待っています。

まちづくりの主役は、市民の皆さんです。皆さんの声をお聞きして「きらめく城下町づくり」に反映させるた

●定員 25人程度(市内在住、18歳以上の方に限ります)
●持ち物 特になし
●見学施設(予定) 消防本部・署序舎、かもめ図書館、合は抽選。
●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

生きがいふれあいセンターいそしき、印刷局小田原工場

●費 用 無料

●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

ます。川のせせらぎや、四季折々の草花。友人との会話がどれだけ心丈夫になるか! そのためにも、外出しやすい道づくりを皆で考え提案したいものです。最後に、お年寄りに教わった散歩のコツを紹介しますと、①体調の良い時に、②いつもの時間に、③いつもの道を、④はき慣れた靴に帽子を忘れずに、⑤身元のわかるものを身につけて、

いることや、まちづくりのアイデアなど、心に抱いている「ほつと」な思いを、市長本人にぶつけてみてはいかがでしょうか。

9月に市内の新しい施設を見学し、大好評をいただいた動く市政教室。皆さんからのご要望にお応えして、もう一度開催します。オープンしたばかりの施設で、意外な発見があなたを待っています。

まちづくりの主役は、市民の皆さんです。皆さんの声をお聞きして「きらめく城下町づくり」に反映させるた

●定員 25人程度(市内在住、18歳以上の方に限ります)
●持ち物 特になし
●見学施設(予定) 消防本部・署序舎、かもめ図書館、合は抽選。
●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)1263へ。定員を超えた場合は抽選。

生きがいふれあいセンターいそしき、印刷局小田原工場

●費 用 無料

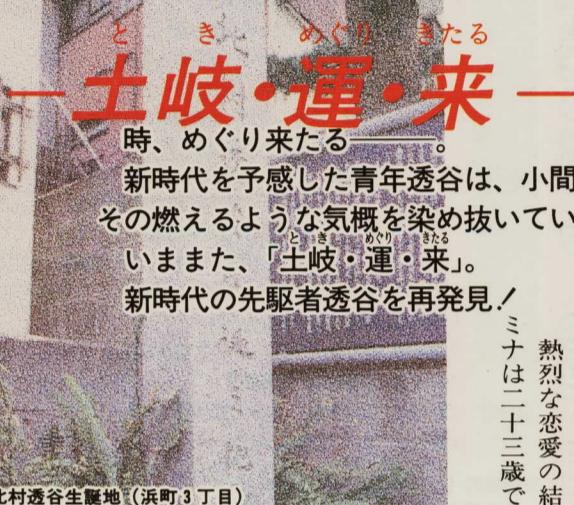
●申込み 10月31日(月)までに電話で広報広聴課 ☎ (33)

北村透谷

没後100年記念事業を開催！



今年は小田原が生んだ詩人、評論家の北村透谷が没してから100年を迎えます。北村透谷は、明治という近代日本の黎明期に25年という短い生涯ながらも、思想、文学の面に多くの業績を残し、島崎藤村をはじめとする同時代の青年たちに大きな影響を与えました。皆さんも、読書の秋に小田原という風土、明治という時代の生んだ日本近代文学の先駆・北村透谷に親しんでみてはいかがでしょうか。



新時代を予感した青年透谷は、小間物の行商に歩いた時の法被に、その燃えるような気概を染め抜いていました。

いまた、「土岐・運・来」。

新時代の先駆者透谷を再発見！

透谷は、結婚後の明治二十二年には初めての単行本である『楚囚之詩』を出版、翌年から『文學雑誌』に評論を掲載するようになります。そして、透谷の本格的な文学活動、評論活動が始まるのは明治二十五年から翌年にかけての時期です。島崎藤村との交流が始まり、やがて日本浪漫主義文学のさきがけとなる雑誌『文學界』が明治二十六年に創刊されます。同人には透谷・藤村のほか馬場孤蝶、上田敏らが、後には樋口一葉、田山花袋、柳田国男が加わりました。これらの文学者たちの若き日の姿は、島崎藤村の長編小説『春』に詳しく描かれています。

明治二十七年、二十五歳で死を迎えるまでの短い年月ではありました。このほか「評論」、「國民之友」などにも旺盛に執筆しました。

北村透谷は明治元年（一八六八）、小田原の唐人町（現在の浜町三丁目）に生まれました。本名は門太郎、祖父の玄快は小田原藩の藩士の家柄でしたが、明治維新により北村家は没落、父快蔵は職を求めて上京。門太郎少年も銀座の泰明小学校に転入しました。島崎藤村も同じ小学校にいたのですが、学年が下だつたため、まだ知り合いにはなつていませんでした。

熱烈な恋愛・結婚

東京専門学校（後の早稲田大学）を中退後、外国人のガイドなどをしながら生活していた透谷の前に現れたのが、石坂ミナでした。この時期、多摩地方の自由民権運動のリーダーの一人が、後に神奈川県議会議長を務めることにもなる石坂昌孝です。透谷は自由民権運動とのかかわりから石坂を知り、その娘であるミナとも交際するようになり、お互いに恋愛感情を持つようになります。明治二十年（一八八七）のことです。熱烈な恋愛の結果、翌年二人は結婚しました。透谷十九歳、ミナは二十三歳でした。

藤村に影響を与えた文学活動

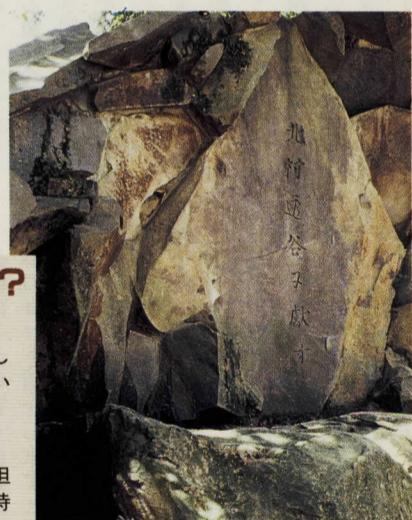
透谷ものしりメモ—君は知っていたかな？

★本名の門太郎、命名の由来

明治元年に生まれた時、ちょうど家の門を新しくしたので付けられました。まさに、新時代の門出を開いた透谷にふさわしい名前ではないでしょうか。

★長詩『楚囚之詩』って何？

この透谷自費出版の詩は、自由律叙事詩ふうの大膽な新詩の試みであったものの、自信を失って破棄。詩劇ふうに展開した『蓬萊曲』とともに、どちらもそれほど評判にはなりませんでした。しかし、現在ではその先駆的な文体やテーマなどが極めて高く評価されています。先駆者ゆえの苦悩の中から生まれた作品といえるでしょう。

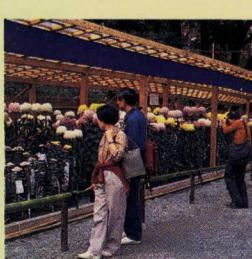


北村透谷碑（城内・水の公園）

人物紹介 おいたち

菊作りの技 光る
小田原菊花展

県下最大の菊花展。丹精込めた菊作りの逸品をご覧ください。
●日時 11月3日(木)～15日(火)午前10時～午後4時30分
●会場 小田原城天守閣
●主催 観光協会・小田原清香会
●問い合わせ 観光協会 ②5002／観光課
③1521



お城巨大絵巻物制作

10月22日にパフォーマンス ⑥03
全国50の城を長さ300m、幅2・3mの和紙に描く巨大な『全国古城和紙風景巻』を作成中の画家・榊原匡章さんが、6番目の城として小田原城を描きます。

太平シローさん、岡史郎さんの参加を得て開催。

常盤木門の内部をオープン 小田原城跡・常盤木門の内部が10月22日から見学できます。

常盤木門は、昭和46年に復元。このたび改修を行い、内部から桟形や「石落し」の構造などが観察できます。

全国の城郭写真のパネル展示も行っています。

全国の城郭写真のパネル展示も行っています。

常盤木門は、昭和46年に復元。このたび改修を行い、内部から桟形や「石落し」の構造などが観察できます。

常盤木門は、昭和46年に復元。このたび改修を行い、内部から桟形や「石落し」の構造などが

歴史は時を超えて

城下町小田原 ⑦

郷土史家
三津木 國輝

の構成

江戸時代初期の小田原は、北条氏時代の城下町を基盤として整備を行った町であると考えられるので、兵農分離以降も、稻葉丹後守正勝が小田原城主となつた直後の寛永十年（一六三三）正月二十一日、相模、伊豆、駿河を覆う大地震に見舞われた。特に小田原を中心とする西相模は被害が大きく、小田原城の天守閣や石垣、楼門のほとんどが崩壊したのをはじめ、城下はもちろん、領内多くの地域に甚大な被害をもたらした。これによつて、小田原北条氏時代から関東の府として栄えた小田原城と、その城下町も壊滅的な状態となつてしまつた。

ところが、稻葉丹後守正勝の前の中世城下町の形態を色濃くしていたようだ。

小田原藩主稻葉氏は、この大地震で多大の被害を受けたのを契機として、城の整備と共に城下の町割（割替）を行つた。

「慶長寛文間記」曰、寛永十一年正月廿一日、晚寅の刻に大地震ゆり候て、人馬数多死し申候、家の儀は、一つも不残、夫より小田原町割御座候。

稻葉氏による新たな町割は、武家屋敷（侍屋敷ともい）と町人町とをはつきりと区画するもので、現在でいう都市計画であつた。

武家屋敷は城を囲むようにして、東、南、北の三方に、家老、年寄などの重臣から、中堅、下級へと同心円的に広がつて配置されていた。その地域は、城下の約三分の二を

占めていた。足軽長屋については、各街道に面して置かれていた。武家屋敷には町名がなく、何々小路とか、何々横町とか、多くが通り名で呼ばれていた。

町屋は城の東、南の東海道、甲州街道に沿つて配置され、十九町に分かれていて小田原宿と呼ばれていた。これと城の北にある谷津村という農村を加えた十九町一村と、武家屋敷を合わせて小田原府内と称した。

町屋は東海道に面した通り新宿町（西から山角町、筋違町、橋町、欄干町、千宿町、中宿町、本宿町、宮前町、高梨町、萬町、筋違町、代官町、千度小路町、茶畠町、古新宿町）及び、高梨町から北へ甲州街道に沿つてのびる新宿町（南から青物町、大工町、須一町、竹花町）で構成された。

この付近一帯はかつて美濃

様に属し、稻葉美濃守は最後にこの地を領した人であつた。

現今の大久保加賀守の長官である大久保加賀守で

ある。



城下町・宿場町「小田原」
(作成 中村静夫・昭和49年)

小田原青果まつり

野菜・果物展示

抽選券

新鮮な野菜が魅力の青果

まつりにお出掛けください。

●日 時 11月6日(日) 午前9時30分～午後2時30分

●会 場 小田原市公設青果地方卸売市場（下府中小隣）

●第10回記念行事 市長参 加の模擬せり（午前11時）

／バナナ叩き売り／無料

●主 催 小田原青果まつり実行委員会

●問い合せ 小田原青果商業共同組合

01/青果市場管理事務所

☎1551

占めていた。足軽長屋については、各街道に面して置かれていた。武家屋敷には町名がなく、何々小路とか、何々横町とか、多くが通り名で呼ばれていた。

町屋は城の東、南の東海道、甲州街道に沿つて配置され、十九町に分かれていて小田原宿と呼ばれていた。これと城の北にある谷津村という農村を加えた十九町一村と、武家屋敷を合わせて小田原府内と称した。

町屋は東海道に面した通り新宿町（西から山角町、筋違町、橋町、欄干町、千宿町、中宿町、本宿町、宮前町、高梨町、萬町、筋違町、代官町、千度小路町、茶畠町、古新宿町）及び、高梨町から北へ甲州街道に沿つてのびる新宿町（南から青物町、大工町、須一町、竹花町）で構成された。

この付近一帯はかつて美濃様に属し、稻葉美濃守は最後にこの地を領した人であつた。

現今の大久保加賀守の長官である大久保加賀守で

ある。

北村透谷（16歳）



北村透谷年表

- 1868（明治元）[0歳] 小田原唐人町に藩士の孫として生まれる
- 1881（明治14）[12歳] 東京京橋区に転居、泰明小学校へ転入。自由民権運動の高揚に刺激され政治家を志す
- 1883（明治16）[14歳] 東京専門学校（後の早稲田大学）政治科に入学
- 1885（明治18）[16歳] 自由民権運動を離脱、文学を志す
- 1887（明治20）[18歳] 孝の長女ミナと恋愛
- 1888（明治21）[19歳] 数寄屋橋教会にてキリスト教入信。石坂ミナとキリスト教式で結婚
- 1889（明治22）[20歳] 長詩『楚囚之詩』を自費出版。日本平和運動の初めとなった「日本平和会」結成
- 1890（明治23）[21歳] プ連土女学校の英語教師となる
- 1891（明治24）[22歳] 劇詩『蓬萊曲』を自費出版
- 1892（明治25）[23歳] 「文學雑誌」文芸批評欄を担当し精力的な執筆活動を行いはじめる
- 1893（明治26）[24歳] 雜誌「文學界」を島崎藤村らと創刊。『エマルソン』執筆のため国府津前川村の長泉寺に転居
- 1894（明治27）[25歳] 評伝『エマルソン』を刊行。東京芝公園の自宅庭で自殺
- 1929（昭和4）7月 小田原小峯公園丘上大久保神社境内に透谷碑建立（島崎藤村題字）＊除幕式は4年後の昭和8年
- 1954（昭和29）5月 小田原駅裏の高長寺に遺骨改葬。透谷碑が城内に移転。生誕地に記念碑建立（透谷の長女堀越英子氏題字）

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

き・ら・め・き

人口198,910人 世帯66,468世帯（9月1日現在）

CITY INFORMATION

お知らせ

サービス業基本調査に
ご協力を

総務庁統計局は、11月1日現在を調査日として全国一斉に「サービス業基本調査」を統計法に基づき実施し、行政施策の基礎資料にします。調査の内容はサービス業を営む事業所の経済活動、従業者数などです。10月中旬から下旬にかけて統計調査員（県知事が任命）が事業所を訪問して調査票を配り、その後調査票を回収します。調査票は、統計法により厳重に管理され、秘密は守られます。問い合わせ行政総務課☎(33)1295、県統計課☎045-(201)1111

甲種防火管理講習会

11月21日(月)、22日(火)午前9時～午後5時。消防本部2階講堂無料。120人(先着順)。

象は、消防法第8条第1項の規定により、防火管理者を定めなければならぬ防火対象物の火管理者または監督者で今後防火管理業務に就く方。受講書は、消防本部予防課・消防署・消防署各分署にあります。

申し込み・問い合わせ 10月21日から11月2日(水)までに直接田原市前川1-8-3-18消防本部3階予防課 ④4424

**パートタイマーのため
講演会**

10月28日(金)午後3時～5時 小田原労働センター。無料

「パートタイマーが生き生き働くために」早稲田大学助教土田武史さん▽「パートタイマー雇用企業の労務管理について」事例紹介 ヤオマサ株人事部ニアマネージャー松本寿男さん

問い合わせ 同センター ④353-3

**市民教養大学講座
「普賢、鳴りやまず」**

島原市長鐘ヶ江管さんを招いて市民教養大学講座を開催す。11月26日(土)午後2時～4時

ヒゲの市長でおなじみの前島原市長鐘ヶ江管さんを招いて市民教養大学講座を開催す。11月26日(土)午後2時～4時

045(651)5021
宅供給公社ハウジングセンター

講座・講演

犬のしつけ方教室	5300
10月28日(金)～30日(日)午前10時～午後5時	45分～正午。県立青少年会館。
料金 1000円。40人(先着順)。犬の参加は10頭まで。申込み・問い合わせ同館☎ 2213322	1000円。40人(先着順)。犬の参加は10頭まで。申込み・問い合わせ同館☎ 2213322
もよおし	きらめき国際シンポジウムIII「ここころの国際化」
11月13日(日)午前10時～午後5時。保健センター。内容は▽在住外国人による日本語パネルディスカッション▽国際ボランティア活動▽世界の家庭料理▽ときめき国際学校ほか。申し込み・問い合わせ文化交流課☎ 331707	11月13日(日)午前10時～午後5時。保健センター。内容は▽在住外国人による日本語パネルディスカッション▽国際ボランティア活動▽世界の家庭料理▽ときめき国際学校ほか。申し込み・問い合わせ文化交流課☎ 331707
小田原市史	「小田原市史」編さん作業の過程で収集された「小田原にゆかりのある人びとの肖像や関連史料」を公開します。11月11日(金)～20日(日)午前9時～午後6時
絹本淡彩北条早雲像 (国重文・早雲寺寄託)	駅前ふらっとスポーツ生涯学習コーナー。無料。問い合わせ市
史編さん室☎ 2385100	4時～9時。

もよおし

TOP AIDS」講演会30日
正午～午後2時。第一部「AIDS」とは、第二部「RICAK O講演」▽ソフトボール・30n 3大会。事前申し込みを▽城山幼稚園園児による美術展▽学生アマチュアバンド演奏▽模擬店▽法律相談会。無料。事前申し込みを。申し込み・問い合わせ関東学院大学学生生活課☎(32)2602

障害者スポーツレクリエーション大会

10月30日(日)午前8時30分～午後3時30分。三の丸小運動場。対象は市内在住の障害者とその家族。参加希望者は各地区の役員に申し込みを。当日の開催情報は、午前6時30分からテレフオンガイド♪101で。雨天の場合は、11月13日(日)に順延。小田原市心身障害者福祉団体連絡協議会主催。問い合わせ障害福祉課☎(3)1467

11月7日(月)。雨天決行。午前10時JR早川駅集合～午後4時温泉地学研究所解散。無料。45人(抽選)。講師は小田原城郭研究会小笠原清さん、温泉地学研究所、長瀬和雄さん。申し込み・問い合わせ電話で10月20日までに西湘地区行政センター県民課☎(2)1151内線254

テニスを楽しむ日

11月6日(日)、雨天中止。午前10時～午後4時。城山庭球場。無料。※クラブ単位での参加は

全国陶器市開

ふれあいスポーツの
つどい

11月6日(日)午前10時～午後1時。県立西湘地区体育センターにて開催。駐車場の確保が困難な場合は、近隣の駐車場をご利用ください。

問い合わせ 体育課 ☎ 173-3317

市内福祉施設の作品を展示販売します。10月27日(木)～11月2日(火)まで、上府中公園(田原球場)にて開催。問い合わせ 田原球場 ☎ 5511-4242

全国陶器市開催

全国の窯元から直送の陶器市を開催します。10月27日(木)～11月2日(火)まで、上府中公園(田原球場)にて開催。問い合わせ 田原球場 ☎ 5511-4242

かもめ図書館・
こども映画会

映画

● 11月3日(木)「アルプスへ
女ハイジ、アルムの山へ」
メ25分
● 「あしたぶたの日」と
「じかん」アニメ40分
● 11月12日(土)
(日)「宝島」アニメ26分
かいなビエロとげだした古
の熊「児童劇51分。午後1時
場、1時30分上映。かもめ図
書館視聴覚ホール。無料。先着
80人。問い合わせ かもめ図
書館 ☎ 497-8000

尊徳記念館子供映画会

11月12日(土) ①午前10時～
9時30分開場。
②午後2時～

卷之三

相談・結果

結果
性相談へ
相談員が夫婦や異性関係・そのをお持ちの女性います(秘密厳
月・火・木・除く)の午前8時。児童福祉課問い合わせ兒
員
入会で本市が
4 5 3
員
ボール男子(一
バスケットボ
ー(一般の部)、
(男子3位・女
(一般の部)。
ふれあいサ
ヘルパー
応募資格は
と情熱を持た
きる方。活動
して月曜日(一
午後5時
談)。週2~
時間程度の活
朝・夜間や休
も募集。活動
や障害のある人
づくり、そうち
など。時給は
以降1310円
支給。研修目
問い合わせセ
会(35)814
小田原・松
では、安定所
でいる企業約
人と仕事の
ハローワー
セントラ
ンカ
センターは、高
い臨時の、短期
業、家庭、公共
け、これを会員
働いた職種、

中央 11 出

事業も、行つていま
たさい。問い合わせ
る高齢者にふさわしい
こと。また高齢者の無
事業も、お気軽にお
ましら。お問い合わせ
材センター ☎(49)23
有職業相談室 ☎(32)1
塗装 警備 筆
サービス協会
を募集

7万9303円、9万2524円、9年目以降月額11万130

中央公民館ホール。無料。
0人（先着順）。対象は、東

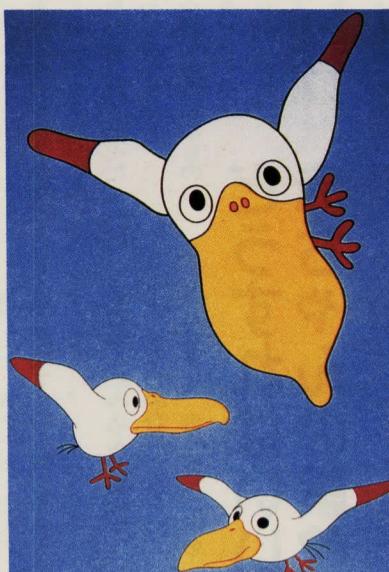
関東学院大学小田原
キャンパス「滄浪祭

ご遠慮を。普段テニスの機会に恵まれない方と初心者には、希

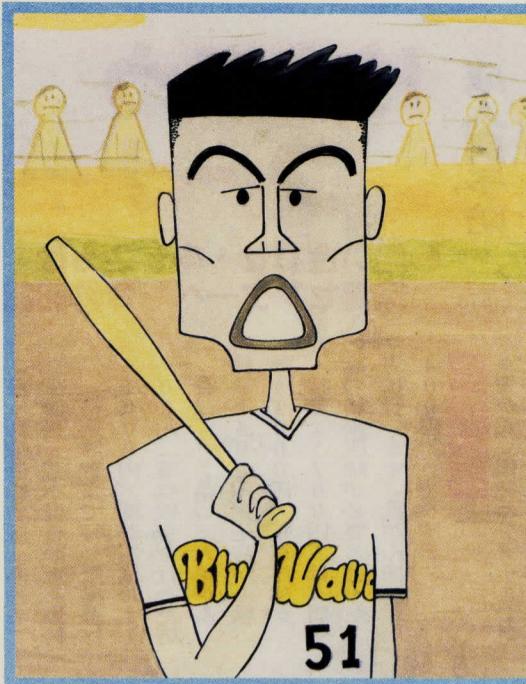
1時30分開場。尊徳記念館
視聴覚室。無料。先着60人。

実績により配分金を支払っています。入会資格は、市内にお住

かながわ・ゆめ国体 マスコット愛称募集



※1羽のカモメを3方向から見たものです



イチロー（プロ野球選手）

時の顔

絵・近藤信一

前人未到の1シーズン200本安打を達成したイチロー選手。今や本人だけでなく父親までも有名に。でも皆さん、本名が鈴木一朗というイチロー選手が次男であることを、ご存じでしたか。

平成十年（一九九八年）に神奈川で開催される「かながわ・ゆめ国体」のマスコットが誕生しました（右イラスト）。カモメがモデルのこのマスコットは、新しい時代の国体づくりをめざす「かながわ・ゆめ国体」にふさわしい新鮮なデザインで、作者は「となりのトトロ」などで人気の宮崎駿さんです。

●応募方法 枚につき一点と、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を記入して送付を。

トに、すてきな名前（愛称）をつけてください。

■二十歳になつたら 二十歳になると、日本に住んでいるすべての方は、老後や万

国民年金

きらめく老後に

国民年金はみんなが協力し、将来の生活を支えあう制度です。

より充実した老後のために、国民年金を理解し、身近な問題として考えてください。

■六十歳になつたら

六十歳までに、保険料（国民年金保険料・厚生年金保険料・共済長期掛金）を二十五年以上納めないと、年をとつて国民年金（老齢基礎年金）を受ける資格ができません（例外あり）。

■保険料の支払いが困難なとき

保険料の支払いが経済的に困難なときは免除手続きをしてください。免除期間の三分の一が、将来の年金額に反映されます。

■年六回の受け取り

国民年金は年六回（二月・四月・六月・八月・十月・十二月）受け取れます。また、年金額は物価の上昇に合わせて毎年自動的に引き上げられます（完全自動化スライド制）。

●問い合わせ 保険年金課

○問合せ番号

03-1867

2-1907

2

5

0

1

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9